

11/20 故郷を大切にすることを育む



▲市役所で落ち葉を集める生徒。

北条高校の生徒 326 人が、フラワーセンターや玉丘史跡公園など市内 18 カ所で清掃活動を行いました。同校は、地域に貢献し故郷を大切にすることを育もうと毎年実施しています。

市役所駐車場では、約 60 人が竹ぼうきで落ち葉を集めたり、ゴミを拾ったりして、熱心に清掃活動に取り組みました。

11/26 響きわたる美しい歌声や音色



▲「シンクロ BOM-BA-YE」を合奏する富田小学校の児童。

健康福祉会館で「第 69 回加西市小学校連合音楽会」が開催され、市内 11 小学校の 6 年生 358 人が、合奏や合唱を披露しました。

富田小 6 年の齋藤まどかさんは「緊張したけれど、練習以上の成果を出すことができよかった。他の学校の演奏を聴くことができ、参考になった」と、話しました。

11/27 公職選挙を疑似体験



▲公職選挙で使用される投票箱に投票用紙を入れる生徒。

善防中学校で、公職選挙で使用される投票箱と記載台を使って、生徒会選挙が行われました。

選挙権年齢が 18 歳以上に引き下げされることに伴い、実際の選挙に近い投票体験を通して、政治への関心を高めてもらおうと、市選挙管理委員会が企画。他の中学校や市内高校の生徒会選挙でも同様に貸し出しました。

11/27 バレー元日本代表大林素子さんから学ぶ



▲大林さん（右端）からアドバイスを受ける生徒。

播磨農業高校創立 50 周年記念事業の一環として、同校でバレーボール元日本代表の大林素子さんの講演と実技指導が行われました。

講演では、夢を持つことの大切さを自身の経験を通じて伝えられ、実技指導では、同校と北条高校の女子バレーボール部員が、スパイクやレシーブ、サーブのポイントなどを教わりました。

ふるさと加西は風土記1300年

事業の取り組み等を紹介

かさい観光NAVI

遊ぶ・見る・食べるなどの観光情報が満載

子育て、定住支援情報

子育て・定住支援情報サイト

かさい子育てNAVI

子育てイベントや子育ての悩みを解決

12/2 加西特産の冬かぼちゃ「ダークホース」



▲出荷作業をする西脇弘吉さん（玉野町）。

加西ブランド協議会が、市内農家 12 組とともに冬かぼちゃ（ダークホース）の生産に取り組んでいます。

生産者が丹精込めて栽培した冬かぼちゃは、芳醇な味わいで、他のかぼちゃにはない甘味とホクホク感があります。

11 月から収穫が始まり、かさい愛菜館では、1 月 6 日（水）の初売りでも販売します。

12/6 ダンスを通じてユニバーサル社会を



▲ KIN さん（左端）とダンスを披露する参加者。

加西ユニバーサルスポーツ実行委員会主催の「ダンス交流会」が健康福祉会館で行われ、約 450 人がダンスを通じて交流を深めました。

加西市出身のプロダンサー KIN さんの指導のもと、障がい児と地元キッズダンサーが披露する場面も。頃安彩伽さん（北条町横尾）は「難しかったけれど、ダンスができて楽しかった」と、笑顔で話しました。

12/7 「サンタ列車」出発進行



▲サンタさんからプレゼントを受け取る子どもら。

北条鉄道は平成 27 年 12 月 5 日から 23 日まで、毎年好評の「サンタ列車」を運行。列車は、片道 13.6km ある北条町駅と粟生駅を往復しました。

子どもたちは、サンタやトナカイの着ぐるみを着た兵庫教育大学の学生らと、歌やゲームなどをして楽しみました。また、サンタからクリスマスプレゼントをもらい、大喜びでした。

12/8 2016年の干支「申(さる)」が登場



▲▶中村さんの作品（上）と山本さんの作品（右）。どちらも約 1 カ月かけて制作。

北条鉄道・播磨横田駅の北側に、中村利實さん（西剣坂町）が、主に藤の木を使って制作したサルが 3 体。山本六良太夫さん（東横田町）が、わらを使って制作したサルの親子が出現しました。

お二人とも、「楽しみにされている方がたくさんいるのが励み。一人でも多くの方に喜んでもらえれば」と、話しました。

加西市のことなら

ホームページがより見やすくなりました。スマートフォンにも対応

加西市ホームページ

加西市

検索

テレビで緊急情報「まちなび」



サンテレビのデータ放送で緊急情報などを発信

災害に備えて「かさい防災ネット」



災害時に避難勧告などの防災情報をメールで自動配信

